



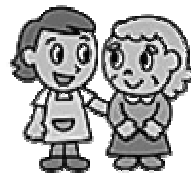
発行 特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス
〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビルⅡ 2F
(TEL) 0749-27-9777, 21-0664 (FAX) 27-9888
E-mail popohouse@nifty.com

ボランティア・ スタッフ募集しま～す

NPO ぽぽハウスには、いろいろな職種のスタッフが活動しています。高齢者デイサービスや児童デイサービスを支えるひろば担当スタッフ、調理を担当するスタッフ、利用者の送迎等を担当する車輛部スタッフ、訪問介護を担当する登録のヘルパースタッフ。

NPO ぽぽハウスは「誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり」のミッションに共感し困っている人のために、何か手助けできることはないか…という思いを抱くスタッフによって動いています。あなたも、あなたの時間の中で活動しませんか？詳細はお問い合わせくださいね・・・

是非いっしょに活動しましょう!!



Voice Voice Voice Voice Voice Voice Voice Voice Voice
ぽぽハウスのみなさんへ

こんにちは。
いつも＜ぽぽだより＞を楽しみに読ませてもらっています。＜ぽぽだより＞で“ぽぽひろば”の温かい雰囲気がよくわかり、“ぽぽひろば”の見学に行きたいな、と思っています。おじゃまして構いませんか？見学させてもらえると、もしかしたら私にでも出来る事が見つかるかも知れません…
いつか“ぽぽひろば”のスタッフとして、何か出来ると嬉しいのですが…。
それでは また おたよりします。

【 ぽぽだよりの読者 T・J 】

お電話ください。お待ちしております! ～編集部より～

Voice Voice Voice Voice Voice Voice Voice Voice Voice

【後記】「ほんとうに暖かいですね」冬の挨拶とは思えない一言がつい口からこぼれてしまいます。そろそろインフルエンザもあばれ出しそうな気配?!外出後はうがい手洗いを励行して、自分の健康に気を配り、元気に過ごしたいですね。

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより



2007年 2月号

縮分

ぽぽひろばにも
かわいい鬼や
おもしろい鬼が出現。
豆まきをして元気を
たくさんもらいました。



お多賀さんへ参詣!
「今年もお参りできて
よかったなア…」
と、安堵のつぶやきが
聞えて来ました。

登場！相談員さ〜ん！！ パート③

★彦根市北老人福祉センターは、60 歳以上の方が利用できる施設で、馬場 1 丁目5-5にあり、昨年4月から彦根市よりNPO ぽぽハウスが指定管理者を受けています。

彦根市北老人福祉センターハピネスひこねの【相談員】さんからの一言です

「相談員として思うこと」

人それぞれに積み重ねてきた歳の数だけ歴史があります。そんな話に耳を傾ける。ただ、それだけのことですが、共有する時間はゆっくりと流れて行きます。それは人生の重みから来るものなののでしょうか。「自分を語る」ことには勇気もいるものですが、その話に勇気をいただくことも多々あります。カウンセラーの勉強をしていた時に言われた言葉を、今も大事にしています。話は「聞く」のではなく“聴きなさい”。『積極的傾聴法』を実践しなさい、と。聴の字を良く見なさい。十四（回）、心をこめて耳を傾けるという字の組み合わせで出来ています。確かに漢字の起源をみても、聴には主動的、聞には受動的な意味があり、納得ができました。いつの時も、その気持ちをもって共有する時間を楽しみたいと思っています。

閑話休題。ぽぽハウスに籍を置いて感ずることがあります。「何と熱い思いの個性派集団なんだろう」と。時として“ハラハラドキドキ”の場面にも遭遇します。その緊張感が魅力という人もいますが、私にはまだそうとは言えない不安感があります。真顔で心配している私も個性派人間なののでしょうか。 【 相談員 吉岡 】

おもちゃ図書館あそびひろばから…

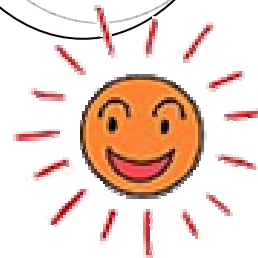
ここおもちゃ図書館スペースの本棚には、特に乳幼児に合わせたおもちゃが沢山置いてあります。その横の本棚には子どもの絵本から育児書、大人の小説まで沢山の本もあります。昨年4月から私達子育て支援部のスタッフは、このスペースで「あそびひろば」（10時～12時・13時～14時）を開催しています。このひろばで午前と午後1回ずつ手遊びや紙芝居をしています。この約1年の間に、繰り返し遊びに来館される親子の方が本当に多く嬉しく思っています。去年の春には、座布団の上でねんねしていた赤ちゃんが、今はよちよち歩いていたりするのを見ると「大きくなったね」と、まるで親戚のおばさんの心境です。保護者の方もとてもゆったりお子さんと遊んでいます。生意気盛りの小学生3人の子を持つ私としては、“ひろば”に来る子ども達の笑顔に、本当に癒されています。【 スタッフ 手原 】

いつもおもに月曜日にキッズルームを利用して给我们的 T ちゃん。
とっても元気にこちょこちょよく動く
2才の男の子です。

顔見知りになった
高齢者の方が
「だいたい（抱っこ）しょうか〜」と
声をかけて下さって

ちょっぴりテレ屋さんの T ちゃんは
N さんのおひざによっかかり、ひなたぼっこ
しながら絵本を読んでもらいました…
とってもうれしそうにニコニコ。

読んで下さっていた
N さんも、「かわいいなア」
とニコニコ



例年になく暖かい2月の昼下がり・・・
ほのぼのとした”ぽぽひろば”なのです。